

報道機関各位

長岡市DX推進部DX政策課長



オープンイノベーションで行政課題を解決！ 民間企業と協働しフィールド実証を行います

長岡市は、長岡版イノベーションの一環として取り組んでいる「NaGaOKa オープンイノベーション※1」事業（課題提示型※2）において、フィールド実証をスタートします。下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材いただきますようお願いいたします。

令和5年度 NaGaOKa オープンイノベーション フィールド実証

○多言語同時通訳システムを採用した窓口ソリューション

当市の福祉窓口に来庁される障害のある人や外国籍の人が、多言語同時通訳システムにより、通訳などの専門職員を介さずに申請や相談が可能な窓口環境を創出する。

【実証イメージ】



【多言語同時通訳システム機能概要】

機械通訳：32言語、ビデオ通訳：20言語、音声筆談に対応

【実施主体（採択事業者）】

コニカミノルタジャパン株式会社（東京都港区）

【スケジュール】

- 12月27日 アオーレ長岡1階福祉窓口にてフィールド実証開始（～2月末）
- 3月下旬 来庁者へのアンケート調査などによる検証と結果公表

【取材について】

12月27日午後3時から午後4時まで、職員によるデモを実施します。取材にお越しくださる場合は、12月26日午後5時までにDX政策課（下記連絡先）へご連絡ください。

※1 長岡市の地域特性や実情に適した課題解決策を導入し、市民生活の向上および行政事務の効率化、長岡版イノベーションを推進することを目的として、民間企業などの先進技術やアイデアを活用し地域課題・行政課題の解決に取り組むもの。

※2 市が提示した課題（テーマ）の解決アイデアを企画提案してもらう方式

（問い合わせ：DX政策課 穂刈 TEL0258-39-2205
福祉課 山田 TEL0258-39-7508）